

第10回 名古屋大学 大学施設マネジメント研究会
**国立大学における
 施設維持管理の状況と対応**

平成23年10月31日
 文部科学省大臣官房文教施設企画部参事官付




文部科学省
 MEXT
 MINISTRY OF EDUCATION,
 CULTURE, SPORTS,
 SCIENCE AND TECHNOLOGY JAPAN

1. 国立大学法人等施設をとりまく状況

国立大学の施設は厳しい状況におかれている


施設の老朽化

国立大学法人等の保有する施設のうち、約半数が経年30年以上の施設である。


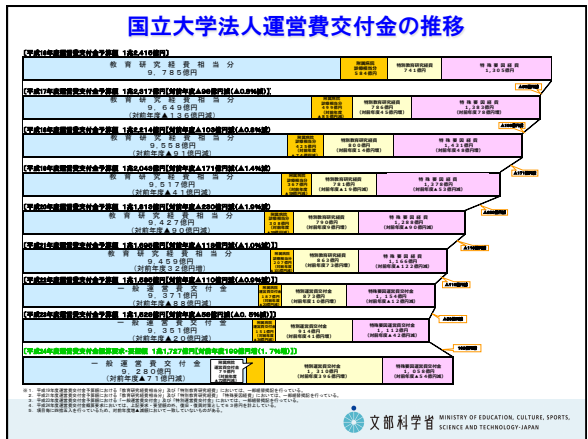
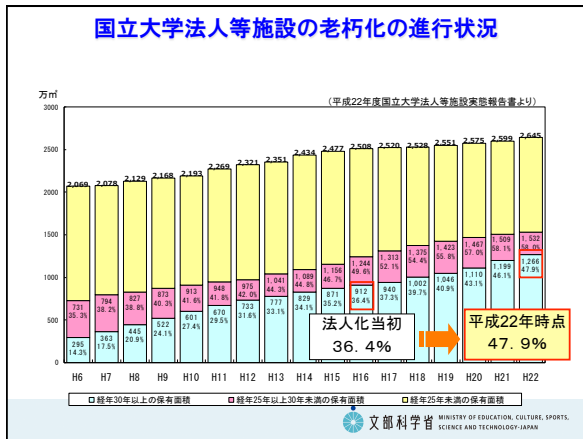


予算の縮減

国立大学法人等の維持管理にかかる経費は、運営費交付金に含まれて措置されているが、昨今の財政状況から年々減少している。




今まで以上に効率的な維持管理が必要

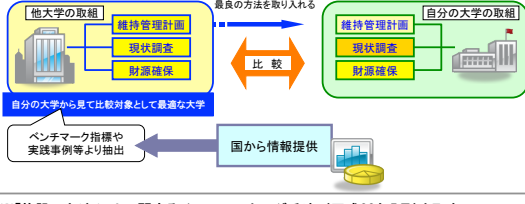
2. 文部科学省の取組

- 施設マネジメントに関するベンチマーキング手法の提案
- LCC算定システムの開発
- 施設マネジメント推進支援事業の実施



施設マネジメントに関するベンチマーキング手法

◆ ベンチマーキングとは
 ベンチマーキングとは、他機関と自機関の取組を比較し、自機関にとって最良の方法を取り入れる業務改善の手法である。
 ベンチマーキングの導入は、大学等の自助努力を促すことを目的としている。



※「施設マネジメントに関するベンチマーキング手法」(平成22年5月)を配布

